

岐阜県立岐阜農林高等学校 創立120周年記念事業

寄付金のお願い



皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃は岐阜県立岐阜農林高等学校に対して深いご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。さて、本校は令和2年に創立120周年を迎えました。

明治33年10月1日に岐阜県農学校として岐阜市加納に開校し、明治40年には岐阜県立農林学校と改称、昭和7年に本巣郡北方町に移転して今日に至っております。社会情勢の変化にともなう数々の変遷はありましたが、昭和27年に現在の岐阜県立岐阜農林高等学校と改称し、今日の本校が確立されました。その間、岐阜県の農業と共に歩み、農業教育の先導的な役割を果たし、社会の要請に応える新しい農業人の育成、時代に即応した人間教育に努めてまいりました。同窓生諸氏の築かれた輝かしい伝統と校風は現在も脈々と受け継がれ、高く評価されています。卒業生は25,000余名にのぼり、社会の各分野で活躍する本校出身者は枚挙にいとまがありません。

この歴史ある本校が創立120周年を迎えるにあたり、歴史と伝統に祝意を顕し、皆さまとともに喜びを分かち合いたく存じます。つきましては、岐阜県立岐阜農林高等学校創立120周年記念事業実行委員会では、創立120周年を機会に、学習環境の整備、充実のため全面的に協力したいと考え、各種記念事業（記念講演会、記念グッズ制作、記念PR活動、記念研究活動等）を実施することとしました。

記念式典当日には、体育館ステージ幕一式を寄贈し、母校の発展に役立てていただきたいと考えております。

皆さまにおかれましては、次代を担う若者のために、何卒ご趣旨にご賛同賜り、応分のご寄付を賜りますようお願い申し上げます。

岐阜県立岐阜農林高等学校創立120周年記念事業実行委員会

委員長（同窓会会長）	大西 隆
副委員長（育友会会長）	渡邊 優子
副委員長（学校長）	谷 基
副委員長（同窓会副会長）	内藤 邦雄
副委員長（同窓会副会長）	小林 由幸

